

だい かいとよかわしたぶん かきょうせいすいしん
第4回豊川市多文化共生推進プラン（2025-2029）
さくていいいんかいぎじろく
策定委員会議事録

にちじ れいわ ねん がつ にち きん ごぜん じ ふん ごぜん じ ふん
日時 令和7年1月31日（金）午前10時00分から午前11時00分まで
ばしよ ほん かいぎしつ ほんちようしゃ かい
場所 本34会議室（本庁舎3階）

しゅつせきしゃ
出席者

いんちよう こんどう あつし めいじようだいがくほうがくぶきようじゅ
委員長 近藤 敦・・・名城大学法学部教授
ふくいんちよう おとべ のりゆき もとすわれんくちよう だいだこうく かいがいちよう
副委員長 乙部 法行・・・元諏訪連区長・代田校区まちづくりの会会長
いん のだ よしひろ だいだしょうがっこうこうちよう
委員 野田 佳宏・・・代田小学校校長
いん たじま みきひさ がっこうきょういくかしどうしゅじ
委員 田島 幹久・・・学校教育課指導主事
いん のだ ゆういち とよかわこうきょうしよくぎょうあんていじよしちよう
委員 野田 裕一・・・豊川公共職業安定所所長
いん さはら けいこ とよかわしやこうかいぎしよ じむきよくじちよう
委員 佐原 圭子・・・豊川商工会議所事務局次長
いん にしほり ゆりえ のうぎようきょうどうくみあいそうむぶそうむかちようほさ
委員 西堀 由利恵・・・ひまわり農業協同組合総務部総務課課長補佐
いん ふじた とよかわしこくさいこうりゅうきょうかい
委員 藤田 ミゲル・・・豊川市国際交流協会ボランティア
いん かとう えつこ とよかわしこくさいこうりゅうきょうかいじようむり じ
委員 加藤 悦子・・・豊川市国際交流協会常務理事
いん すずき こうぼがいこくじんしみん
委員 鈴木 メアリー・マリー・・・公募外国人市民
いん NGUYEN HONG NHUNG・・・公募外国人市民

じゅんふどうけいしやうりやく
※ 順不同敬称略

じむきよく しみんぶちよう しみんぶじちよう しみんきょうどうこくさいかちよう かちようほさ こくさいかかりちよう こくさい
事務局 市民部長、市民部次長、市民協働国際課長、課長補佐、国際係長、国際
かかりいん
係員
ぼうちようしゃ めい
傍聴者 1名

ぎ じ がいよう
議事概要

1 はじめに

2 議題

(1) パブリックコメントの結果について

【委員】

こくさいこうりゅうきょうかい じっし がいこくごこうざ いまげんざい えいご ちゅうごくご
国際交流協会です実施している外国語講座について、今現在、英語・中国語・スペ
いん じゅこうしや
イン語の講座が行われているが、受講者はどれくらいいるか。

【委員】

えいご こうざ ひる めいほど よる こうざ めい ちゅうごくご めいほど
英語の講座は昼のクラスが10名程、夜の講座が25名。中国語が6名程、スペイン

語も6名程である。

今回のパブリックコメントで修正いただいたとおり、この3言語に限っているわけではなく、ご要望に応じて多言語の語学講座を実施するよう柔軟に対応するが、今は希望が多いものを行っている。

【委員】

豊川ではブラジル人やベトナム人が多いので、ポルトガル語やベトナム語を学ぶ機会があればいいと思う。どのような言語の需要があるかどうか調査することはあるか。

【委員】

大勢に向けて意識調査を行うということはしていないが、豊川市の状況を見て「ベトナム語の講座があるといいね」と話題にあがっている。しかし、講師を引き受けてくださる方がいるかというところまで調査できていないため、来年度は引き続き現在と同じ3言語の講座を予定している。

ポルトガル語に関しては、当協会の中にポルトガル語部会というサークル活動があり、ポルトガル語を中心に、ブラジルの生活や文化を学ぶことができる。

(2) 第4次豊川市多文化共生推進プラン(2025-2029)(案)及び概要版(案)の決定について

【委員】

冊子はそれぞれ何部作成し、どこで配布するか。

【事務局】

本編は200冊、概要版は2,000冊作成し、小中学校や市民館、国際交流協会等に配布を予定している。概要版に関しては小中学校や町内会で多文化共生に関する出前講座を実施した際等に活用を考えている。また、ホームページにも掲載し、概要版についてはポルトガル語・スペイン語・英語・中国語・ベトナム語の5言語でも作成し掲載する。

【委員】

商工会議所でも利用させていただきたい。

【委員】

冊子に色々な写真が使われているが、これは新しい写真か。

【事務局】

前プランとは全て写真を変えている。

【委員】

市役所に来たお客様に「市役所にベトナム語の通訳がいるの」と驚かれたことがあり、通訳がいることを知らない人が多いと思う。庁舎建替えの際に市民協働国際課の

窓口をお客様の目につきやすいところに配置することで外国人市民には分かりやすくなり、通訳も早く対応できると思う。

【事務局】

現在、庁舎の建替えに向けて課の配置等の検討を行っている中で、市民協働国際課の窓口をお客様の目につきやすいところに配置することや、窓口の場所を示す看板を設置すること等を要望している。また、市役所に通訳がいることの周知を改めて行っていきたい。

【委員】

国際交流協会はどこにあるか。また、協会には住民同士が交流できる場所があるか。

【委員】

諏訪町駅から歩いて数分のところにある、豊川市勤労福祉会館の一角に事務所がある。サロンのように自由に交流できる場所はないが、英語部会やポルトガル語部会などが勤労福祉会館の各会議室の中でさまざまな活動を行っている。そちらに参加していただく和交流することができるようになっている。

【委員】

もっと分かりやすい場所で、人が集まって情報交換ができる場があればよい。

【委員】

国際交流協会の事務所の雰囲気はとても良い。暖かい雰囲気が入りやすいイメージ。

3 その他

各委員よりあいさつや意見、感想など一言

【委員】

昨日、代田小では「アミーゴ集会」という集会が開かれた。「アミーゴ集会」はおそらく開校当初から開かれている。昨日の集会では国や文化の紹介をしたり、全校児童でサンバを踊ったりした。子どもたちの姿を見て、代田小の子どもたちは多文化共生できていると感じ、うれしく思った。

プランはできた後の5年間がすごく大事だと思うので、本プランをもとに市全体で多文化共生施策に取り組んでいけるとよいと思う。

【委員】

本プランを見て自分たちの施策を見直したときに、これは本当に子どもたちのためになるのか、やらなくてはいけないことの再確認ができた。多文化共生を広く周知することで子どもたちのためになっていき、その子どもたちが大きくなったときに豊川市が

みんなにやさしいまちになっていることを願っている。

【委員】

厚生労働省で昨年10月末現在の外国人の雇用状況が発表され、全国で約230万人、外国人を雇用している事業所は約34万2000事業所と、過去最多を記録した。豊川市でも外国人の求職者が増えてきたと感じる。その中でも日本語が話せない方が増えてきたという印象がある。ハローワークの方では、本プランにある、労働環境の整備を推進していきたい。また、日本語習得の支援に関しても周知をしていきたい。

【委員】

豊川市の人口は増えているが、実際のところ日本人人口は減少し、外国人人口が増加している。昨日、商工会議所の方で観光大会というものに参加し、日本の文化を知りたいという方が増えているとのこと。日本の文化を知ること、伝えることも多文化共生の一つだと思う。事業所の方で外国人の方とどう接してよいか分からないという相談があるので、本プラン等を用いて多文化共生の周知に取り組んでいきたい。

【委員】

市民協働国際課で働く前は、市役所や行政のことは全然知らなかったが、働き始めたら、市がいろいろなことをやっていて感動した。この仕事と策定委員会に出られることは貴重な経験だった。色々な貢献の仕方を知ったので、もし機会があれば日本人にベトナム語を教えたり、ベトナム人に日本語を教えたりしたいと思う。

【委員】

この委員会に参加して、豊川市に貢献できて嬉しい。これからも日本や豊川市の未来に貢献したい。色々話したいが、日本語は難しい。英語ではスムーズに完璧に話せるが、日本語で話すことに挑戦したい。

【委員】

プラン作成に関わることで、国際交流協会の置かれている立場を再認識できた。協会では、外国人のための日本語教室に力を入れている。国際交流協会の日本語教室は「地域の日本語教室」で、ボランティアの方が日本語を教えてくれており、学びを通して交流するという意味もある。土曜日の夜はボランティアと生徒合わせて70～80人程集まっているが、ボランティアの先生が足りない。日本語教室を中心に多文化共生のまちにしていきたい。

【委員】

私はペルー人だが、人生の半分は日本、豊川市に住んでいる。今はペルー人ではなく豊川人だと思う。私は日本に来てすぐ国際交流協会でもボランティアとして活動している。この会議に誘ってもらえてうれしい。

【委員】

のうぎょう ほう けんしゅうせい おお がいこく かた き じんこう げんしょう
農業の方も研修生として多くの外国の方に来ていただいている。人口が減少して
なか だいじ ろうどうりよく たよ さんか
いる中で、大事な労働力として頼りにしていかなければいけない。策定委員会に参加
かたれ す もんだい し
して、彼らがどのように過ごしているか、どのような問題があるかを知ることができた。
けんしゅうせい かた す
研修生の方たちにそのまま住んでもらえるような住みやすいまちになるといい。

パブリックコメントの意見が2件のみで、もっと市民の方に知っていただける機会が
あるといい。例えば市公式LINE アカウントで「募集中」と掲載すると少しでも関心を
たと し こうしき ぼしゅうちゅう けいさい すこ かんしん
も 持ってもらうのではないかな。

【委員】

ちやうないかい かにゆうりつ ていか なか ねんかん がいこくじん ちやうないかいかにゆうりつ
町内会の加入率が低下している中で、この5年間で外国人の町内会加入率を30%
あ ちやうない かつせい か だいだしょうがっこう こ
まで上げようということで、町内の活性化にもつながる。代田小学校区の子どもたち
にほんじん がいこくじん なかよ こ つう ほごしやどうし
は日本人も外国人も仲良くできている。子どもたちを通じて保護者同士のコミュニケー
ションも生まれてくると思う。今後5年間、さらに心が通う地域になればうれしいと
おも
思う。

【委員】

だい かいさくていいんかい はな くに ほうりつ か ぎのうじっしゅうせいど はいし いくせい
第1回策定委員会でも話したが、国が法律を変えて「技能実習制度」を廃止し「育成
しゅうろうせいど そうせつ いくせいしゅうろうせいど きこく かなら ぜんてい にほんご
就労制度」を創設する。「育成就労制度」は帰国を必ずしも前提としておらず、日本語
べんきょう とくていぎのう いこう とくていぎのうせいど ごう ごう
を勉強し、特定技能に移行できる。「特定技能制度」は1号と2号があり、2号になる
ちやうきたいざい かのう かぞく たいどう たの こうりゅう にほんごきょうしつ だいじ
と長期滞在が可能になり家族も帯同できる。楽しく交流できる日本語教室も大事だが、
しかく めざ にほんごきょうしつ ようい くに きぎょう
資格を目指せるような日本語教室を用意しなければならない。国や企業のほかに、
じちたい と く かだい
自治体が取り組む課題でもある。

こんごがいこくじん ふ よそう ちいき かつせい か にほんご
今後外国人が増えていくと予想されるので、地域を活性化させるためにも日本語
きょういく ひつよう おも
教育は必要だと思ふ。